

令和2年11月20日発行  
No.347

# Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く

TEL 0942-27-2039

FAX 0942-27-2086

<http://h-polepole.com>

## ぼれぼれまつ がつ にち だい だんほうこく ポレポレ祭り~11月6日~第2弾報告



今年は何もかもがいつもと違う年。イベントがなかなかできず、利用者同士も集まるのを控えていたので、久しぶりにみんなが集まることができました。もちろん、なるべく密にならないよう配慮しながらのコンサートや食事になりました。夢工房、惣菜処ぼれぼれ、新たにLeoの子供たちが参加し、とてもにぎやかに、誰もが笑顔になれた時間でした。普段は、日中活動に参加しないグループホームのスタッフも、利用者さんと一緒にコンサートを聞いたり、飲食したり、急遽ダンスを一緒にするなど楽しい時間を過ごすことができました。コロナ禍だから工夫できたことでした。今後も歩みを止めずに、チャレンジしていきたいと思えます。(スタッフ 野瀬 美紀)



\*\*\*\*\*

ゆめこうぼう  
夢工房

祭りの準備が、ハロウィンと重なり、製造も忙しい中、夢工房の利用者さんは飾り作りをしました。利用者さんにとって気分転換にもなったようで、楽しまれていました。ダンスの練習では、ポレポレと合同練習を行い、久しぶりにみんなで踊って練習から盛り上がりました。みんなで集まるってやっぱりいいと感じました。(スタッフ 野瀬 渉)



ダンスでパプリカを踊りました。楽しかったです。勇気100パーセント、ダンシングヒーローも踊って楽しかったです。(夢工房 原田 彩子)

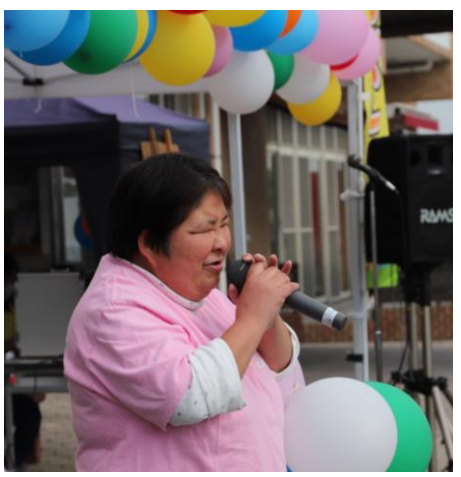


今年の祭りは、感染予防対策の中で密にならないように利用者さんの祭りになりましたが、楽しみました。近藤先生の演奏を聞いて、最後はマツケンサンバの曲が流れて、皆立ち上がり踊って盛り上がりました。また来年も盛大な祭りが開催されることを楽しみに待っています!! (夢工房 牛島 レナ)



そうざいどころ  
**惣菜処**  
**ほれほれ**

「はい、私歌いま〜す」と、イベントステージの途中に観覧席から元気に手を挙げられたのは、惣菜処ほれほれのEさん。日頃は、厨房で一生懸命働いていますが、今回は久しぶりに余暇を楽しみに来られました。



イベントステージに飛び入り出演。大物演歌歌手のように堂々と「天城越え」を大熱唱され、観覧席のみんなも手拍子で大盛り上がりでした。

年に数回しか交流はありませんが、このような場を通して自然と皆さんとコミュニケーションをとられ、一緒に協力しあっていたり、何よりも楽しむことでリフレッシュされていたように思えます。

働く上で、やはりこのような余暇の時間はとても大切だと実感しました。みんなの楽しみやモチベーションアップにつながる事を、今後も進んで実施していきたいと思えます。(スタッフ 野上 真紀子)

ふあっしょん  
**ファッション**  
**ショー**

\*\*\*\*\*

私はドラキュラがいい！！ハリーポッターの格好がしたい！！これを着る！！これはほれほれまつりにむけてファッションショーをしようと決まった、最初の話し合いの時のみんなの言葉です。

準備する前にファッションショーの動画を見て、イメージを膨らませながら、みんなキラキラした顔で衣装を考えました。当日は観客のみんなの声援を浴びて、堂々とレッドカーペット(?)を歩かれています。



今回は利用者さんが主役になれる日が1日あったことで、普段のほれほれ祭りではなかなか参加できなかった利用者さんも参加でき、アットホームなお祭りになったと思えます。コロナ禍で配慮しなければならない点もたくさんありますが、そんな中でもみんなが新しい経験ができて、みんなの笑顔が増えるような取り組みが日々できていけたらと思えます。

(スタッフ 中村 友香)



皆さん緊張しながらも、各々希望された「なりたい自分」になりきってステージを歩き、一人ひとりが輝く姿がそこにはありました。例年と祭りの形は違えども、たくさんの方々とつながり顔をあわせ、たくさん笑顔があふれた祭りだったと実感しました。

(スタッフ 碓 翔南子)

短い練習期間でしたが、太鼓、ダンス、ファッションショー、お笑いどれも大成功で幕を下ろし、お一人お一人がそれぞれの分野で輝いていました。皆さんが集まったの行事は久々で、なかなか会えない方との交流は大切な時間となりました。

(スタッフ 児玉 鈴子)



新しい生活様式を求められたからこそみんなで考え、みんなで参加できた「ほれほれまつり」。今後もみんなで作り上げていく祭り、そしてたくさんの人とつながるほれほれ祭りが開催できればいいなと思えます

(スタッフ 武田 麻衣子)



初めてのほれほれまつり。浦川さんとイベントステージに出ました。「とんチャーハンカツ」というお笑いコンビを作って、つまらないダジャレ(おやじギャグ)。ステージに出る前は、少しドキドキしたけど、いざみんなの前に出てみると意外と緊張せず、話すことができた。これからも次のステージに向けてギャグを考えていきます。

(ほれほれ 橋本 健弘)



次週「ほれほれまつり特集」第3弾発行